

部活動・生徒会活動など2年生が学校の中心となり活動をしていく2学期。学校を支える立派な幹を育てよう。

年輪

森町立旭が丘中学校第2学年
学年通信 第25号
令和3年 1月6日(水)
文責 間瀬 彰浩

3学期の抱負

今日から3学期が始まり、自立のステージとなります。3学期は大きな行事はありませんが、僕たち2年生は残り3ヶ月で受検生となる、とても大事な時期を迎えます。2学期、僕たち2年1組は体育大会、飛躍祭と団結や協力をし、何よりも楽しむことができ、充実した日々を過ごすことができました。しかし、僕の2学期の勉強への取組はあまり良いものではありませんでした。テスト前になればある程度の勉強はしたものの、提出物はギリギリ間に合えばいいや程度に思っており、自ら勉強に取り組むことが少なかったです。だからこそ、3学期は受検生になるということを意識して、だらだらするのではなく、けじめを付けた生活を送っていきたいです。まず、僕が3学期に頑張ることは勉強です。2学期にだらけてしまった自分自身を見直し、しっかりと勉強をしていきたいです。自習室や課題を提出日より早く終わらせられるようにしたいです。課題の提出を早くすることで、自分のための学習ができる時間が増えると思います。自分のための学習の時間を増やし、定期テストの点数を少しでも上げられるように努力したいです。そして、授業態度を改め、今以上に真剣に授業に取り組みたいです。2学期までは授業の途中にだらけてしまったり、無駄話をしてしまったりすることがありました。そのため、授業で学んだことが身に付かず、家でワークを解いていても、わからなくなってしまうことがありました。だから、2年1組のみんなと1回1回の授業を大切にしていき、受検や進路という大きな目標に向かって、お互いに頑張っていきたいです。また、受検に向けて3学期に頑張りたいことがもうひとつあります。それは、社会体育で行っているサッカーです。僕は高校でもサッカーを続け、将来もサッカーに関わる仕事に就きたいと思っています。今までもサッカーは全力で取り組んできましたが、3学期は、勉強と、大好きなサッカーとのメリハリを付けて、両立ができるようにしたいです。そして、クラス全員で進路への意識を高め、協力しあい、このクラスで良かったと言えるように、みんなが笑顔で3学期を終われるようにしたいです。

2年生代表 大場 就翔

冬休みの生活は、どうでしたか。代表で抱負を語ってくれた大場就翔さんのように、みなさんも新年・新学期の始まりに、それぞれの目標を立てたと思います。2年生の3学期は、学年のしめくくりであると同時に、3年生への準備となる時期であるため、「3年生の0学期」と言われることがあります。2年生としてのまとめを意識した生活を行う中で、3年生になってからの「受検」や「磐周大会」など、中学校の最高学年としての取組を考えた行動を身に付けていきましょう。「日々の課題を確実に実践し提出する」「気持ちのいいあいさつを行う」「身のまわりの整理整頓を心掛ける」「周囲に気を配り、安全・安心な生活をつくる」など、当たり前のことを確実にできるようにしていきましょう。進路に向けた取組は、すでに始まっています。1日1歩ずつ、進んでいけるような取組を期待しています。